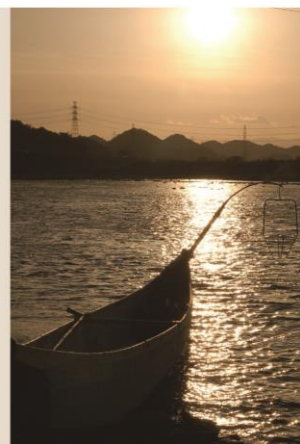




Rotary 関ロータークラブ

2019-20 年度国際ロータリーテーマ RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー
『ロータリー：ロータリーは世界をつなぐ ROTARY: ROTARY CONNECTS THE WORLD』
2019-20 年度 関ロータークラブ会長 テーマ
～私ができる社会貢献をしよう～ 54 代会長 土屋佳久

■会長 土屋佳久 ■副会長 木村 聡 ■幹事 尾崎嘉彦
白田龍司



■例会：火曜日 12:30

■例会場：関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店 2F

■事務局：関市平和通 7-10-25 アメリカ 2F

本日のプログラム 第 2570 回例会 2020 年 2 月 18 日(火)



「～キセキを未来へ～ 副市長に就任して」

関市 副市長 山下清司様



前例会の記録・第 2569 回 2 月 4 日(火)12:30

「本年度の青年部」

関商工会議所 青年部 会長 宮部昌門様

◆「君が代」「奉仕の理想」斉唱

◆会長挨拶



1 月 31 日に関市 9 中学校 2 年生による「私の主張大会」に行ってきました。各中学校で選ばれた代表 1 名が、テーマ「これからの時代をどう生きるか～私の考え方、生き方」にそって発表されたのですが本当に感動しました。その中の 1 つ「絆を大切に生きる」と題して、これからの社会は今よりももっと VR や AI などの技術が発達していくでしょう。現在私たちが使っている電話やメールも必要の無い世界になっているかも知れません。目で合図するだけで AI が相手呼び出し CG で空中に相手を映し出して連絡を取り合う事が出来る時代がやってくるに違いありません。そうなった時、実際に会うことが無くても会っている気持ちになってしまう、会いに行く事すら忘れ、家族との絆や人との本当の繋がりを忘れてしまうのかも知れません。私はその様な便利な時代になっても色々な人との絆や繋がりを大切にしたい！と話してくれました。実際今はまだ想像もつかない世界感ですが、もし、人と人が会わずに全てが進んでいく世の中になってしまう事が近い将来あるとしたら何か当たり前の、そして基本的な事がなくなるような気がして僕は少し恐ろしさを感じました。この他にも実体験を基に過去の苦しみから立ち直った事、過去の悲しみから将来の夢を語った事など本当に感動する話ばかりでしたが全てそこには親、先生、友達など周りの人の支えがあつての事だと感謝の気持ちを伝えていました。「自分らしく生きる」の題もありました。それを今の自分に置き換えて考えてみますと僕は今よりも以前のサラリーマンの時の方が純粋に楽し

く自分らしく自信をもって生きていたような気がします。この様にこの大会を通して色々と思ひ出させてくれるそしてこれからの自分を考えさせてくれる日にもなりました。是非皆さんも「私の主張大会」で検索して素晴らしい若い人たちの主張をご覧になって下さい。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員長 山田一成
会員 50 名中 出席 25 名 出席率 52.09%

◎ニコボックス委員会 委員 岩本雅文
会長・副会長・幹事の皆さん・・・関商工会議所 青年部 会長 宮部昌門様、関ロータークラブにお越し下さりありがとうございます。卓話よろしくお願ひいたします。会員募集中ですので気軽にご相談ください。

堀部、加藤(浩)、林(昇)、長尾、三輪、加藤(照)、酒向、後藤、岩本、奥村、山田、栗倉の皆さん・・・関商工会議所 青年部 会長 宮部昌門様、卓話楽しみにしています。よろしくお願ひします。

◆幹事報告

◎例会終了後「理事、役員会」開催

◎2 月のロータリーレート 1 ドル：110 円

◆「本年度の青年部」

関商工会議所 青年部 会長 宮部昌門様



本年度の会長スローガン決めるにあたり、様々想いを巡らせました。昨年度平成 30 年度には、関 YEG が創立 40 周年を迎え、新しい 10 年の始まりの年、そして、元号が令和となり、新しい時代の幕開けの年。だからこそ初心

に帰り、綱領の意味を紐解きました。現在会員数は 160 名となりましたが、古き良き伝統を知る先輩はほとんど在籍しておりません。理事会は 40 名にて運営をし、若いメンバーの育成を必死に行っております。よって、理事会メンバーでも、YEG って何な

の? といったところでございます。私供の綱領、指針は、貢献であります。貢献とは、自身が社業で得た結果を対価なしで差し出すことであります。よって、私共は YEG を通じて社業を発展させなければなりません。そして、愛するこの町に全力で貢献をしていかなければなりません。研鑽と交流、様々なビジネス支援や政策提言を行い、皆で儲ける。皆で生き抜く。そんな団体であります。また、本年度の日本 YEG 全国の会長は各務原 YEG の田中君が務めており、全国 418 単会、34000 名のスケールメリットを生かす事業が展開されております。関 YEG からは山中白君が日本の副会長を務めており、全国規模の情報も入り易くなりました。そういったものを叶えるべく原動力は、夢を語り合うこと。そして、自らが望んで入会したんだといった責任感を持つこと。そんな想いを込めて、スローガンは、夢語れ YEG! 俺たちは望んで来たのさ。とご承認頂きまして、年度の事業がスタート致しました。毎月一度の例会事業には、講師をお招きしたり、親睦で楽しむもの、街コンなどの一般の方の参加があるもの、県や東海、全国の大会に参加をするもの、もちろん総会式典などもございます。本年度もまだ三つの事業が残っておりますが、昨年開催されました夢を語る事業を紹介させていただきます。5月、経営委員会講師例会、テーマ クワガタで夢を叶えた男が語る、夢を有に変える方法。クワガタ採集、販売をする日本で唯一の事業を展開される、野平英一郎氏をお招きして、ご講演頂きました。様々な苦勞の中、この路を選んだ先生は、やれば叶うことの証明に、関市の山中に籠り、ご自身で採集されたオオクワガタを私共に見せていただけました。トレーニングも毎日欠かしたことはないほどの意思の強さ。パワーのあるお話には私は思わず涙してしまう。そんな素晴らしい例会になりました。6月、夢語れ委員会。私の肝いり委員会であります。テーマは、俺たちは夢を語り、新しい時代を生き抜く。姉妹部会であります高岡 YEG の皆様に講師としてお迎え、伝統ある規律正しい組織運営をヒントに、低下している参加率の問題に切り込み、具体的な数字を導くことができました。7月、親睦委員会、親睦事業、夏の夜の大運動会。中池のスタジアムを貸し切り、運動不足解消をして、汗をかき、多くのメンバーと親睦を深めました。怪我人も数人おりましたが、初めての楽しい企画となりました。8月、東海ブロック大会刈谷大会参加。本年度は、関 YEG 金子君が岐阜県連会長を務めており、皆で応援の意味を込めて例会とさせていただきます。東海ブロックは、38 単会 3500 名の組織。初めてのメンバーも、熱気のエ너ジーを体感、皆でパワーを頂きました。9月に開催されました、関リバーサイドフェスティバル。祭典型の事業であります。当初は、小瀬の鵜飼エリアにて川遊びやゴミ拾い、バーベキューなどを催し、地域振興を絡めた新たな価値の創出を目指しました。しかし、河川エリアの利用規制があり様々検討した結果、関観光ホテルの裏手にあります円空の弥勒寺敷地にて、役所の皆様とコラボをして、青年部部員の社

業を生かしたワークショップや屋台、弥勒寺ツアーを絡めた祭典が成功いたしました。次年度以降も継続事業として、少しずつ知名度を上げ、拡大することで、関市の一大祭典としてく予定でございます。11月に開催されました、関メタルアートコンテスト。毎年刃物祭りに合わせ開催されており、4000名を超える来場者がある、大きな対外事業であります。本年度は、新しい試みとして、関の金属加工の会社様と、関商工の生徒さんがコラボをして作品を作り上げ、皆様から多くの評価を頂きました。産学官の連携を生み出すことができる。私共の価値も高められた素晴らしい事業となりました。台風により会場はマーゴ様の特設会場をおかりすることができ、1400名の方にご来場頂きました。作品テーマは夢。全国より80点ほどの作品応募がございました。美濃市の灯りアートよりも大きくする。皆様張り切っております。そして、同日開催となりました、高岡、関35周年記念事業。関 YEG は、当時先進的であった高岡の皆様の組織を参考に創立されました。毎年の親睦交流を始め、五年毎の周年事業を開催しております。次回40周年は高岡にて開催されます。各事業、担当された委員長、副委員長のやりきった笑顔や涙が溢れ、年間を通して多くのメンバーが夢を語りあうことができ、逃げず、自分ゴトとして活動していただけましたことに感謝の気持ちで一杯でございます。私ごとであります。平成29年度、岐阜の全国大会の部会長として、県内の皆様と共に、6000名規模の大会を経験させていただきました。平成30年度は東海ブロック3500名組織の中で、ひとつだけ設置をされます委員会の委員長を務めさせていただき、東海ブロック愛知岐阜三重38単会、3500名の輪を広げて参りました。こうした事業を通じて、私が YEG で感じることは、やはり、『人の有り難さ』であります。こうして会長を務めさせていただいておりますが、自分一人の力では何も成し得ることはできません。逃げず、その場に全力で立ち続けるからこそ、誰かが手を差し伸べていただける。そして、助けていただける。年度当初の所信表明にてお話させていただきました私の好きな言葉がでございます。【一人で成長するのは雑草。人に育てられ、咲くのが花】 まだまだ雑草でありますので、皆様より育てて頂けます自分に、そして青年部となります様、努力をして参ります。結びとなりますが、次年度は37名の新入会員の獲得を目標として、180名体制、次次年度、その次の年度には200名を超える団体に成長して参ります。私も残り三ヶ月、歴代会長諸先輩の名を汚さぬよう、会の皆様に対して感謝の気持ちを忘れず取り組んで参ります。今後とも、青年部活動への御理解、御協力、ご指導、ご鞭撻の程、よろしく願い申し上げます。

次例会のご案内 2月29日(土) 11:00
「高木守道氏追悼例会」 ※3/3(火)の変更
於：ナゴヤドーム